

研究用以外には使用しないで下さい

Ver.2.0

B型肝炎ウイルス表面抗原 (HBsAg)、L タンパク質 遺伝子型 A, B, C, D

Hepatitis B Virus Surface Antigen, L-protein (HBsAg, L-protein), Recombinant

製品番号 BCL-AGA-01, BCL-AGB-01, BCL-AG-01, BCL-AGD-01

B型肝炎ウイルス(HBV)には S、M、L タンパク質の 3 種類の抗原が発現しています。L タンパク質は S、Pre-S2 及び Pre-S1 領域からなり、Pre-S1 領域が無いものが M タンパク質、更に Pre-S2 領域も無いものが S タンパク質です。最も一般的に利用されている Pre-S2 は Pre-S2 をおいたのです。本品、Pre-S2 は Pre-S2 に対してする Pre-S2 に対してする Pre-S2 に対しています。Pre-S2 に対しないます。Pre-S2 に対しています。Pre-S2 に対しています。Pre-S2 に対して

L タンパク質上の Pre-S1 領域は HBV のヒト肝細胞認識部位であり、HBV の感染に重要な領域であることが知られています。そのため、本品は免疫学的研究のための mimic HBV として、或いは HBV の感染様式の研究ツールに利用可能です。遺伝子型 A, B, C, D の 4 種があります。

一般特性(共通)

発現株 : 遺伝子組み換え酵母 (Saccharomyces cerevisiae)

状態 : 凍結乾燥

構造 : HBsAg、L タンパク質は脂質二重膜上に抗原タンパク質が発現したナノサイズの粒子です。その平均

粒子径は動的散乱法を用いた測定では 60~70 nm (電子顕微鏡による測定では約 20 nm)です。

溶解方法 : 凍結乾燥タンパク質 100μg あたり 500μL の滅菌水を加えることにより、0.2 mg/mL の濃度になり、そ

のバッファー組成は、1% sucrose を含む PBS (pH7.2-7.4、137mM NaCl, 8.1mM Na₂HPO₄・12H₂O,

2.68mM KCl, 1.47mM KH₂PO₄)溶液となります。

純度 : 95%以上 (SDS-PAGE 図参照) 保存 : -20℃ (出荷後 3 年間保証)

注意事項 : タンパク質がチューブ等に吸着する恐れがあります。特に低濃度(100ng/mL以下)で使用される場

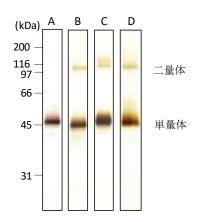
合はタンパク質低吸着チューブ等の使用をお勧めします。

製品番号

製品番号	製品名	サブタイプ
BCL-AGA-01	B型肝炎ウイルス表面抗原 Lタンパク質 遺伝子型A	adw
BCL-AGB-01	B型肝炎ウイルス表面抗原 Lタンパク質 遺伝子型B	adw
BCL-AGC-01	B型肝炎ウイルス表面抗原 Lタンパク質 遺伝子型C	adr
BCL-AGD-01	B型肝炎ウイルス表面抗原 Lタンパク質 遺伝子型D	ayw

図 SDS-PAGE 像

各遺伝子型(A~D)の HBsAg-L protein 100ng を SDS-PAGE 後、銀染色した。



株式会社ビークル

E-mail: technical-support @beacle.com

HP: http://www.beacle.com